

自主調査 ミニリサーチ第25回

疲労、ストレス、眠れない・・・エナジードリンクをよく飲む人の特徴は？

エナジードリンク に関するアンケート

調査実施： 2012年8月24日(金)～8月26日(日)

調査方法： インターネット調査

調査概要

調査対象者： 全国在住の10代(高校生以上)～40代男女

サンプル数： 1600s

サンプル構成： 性年代別均等

性別・・・ 男性：50.0%、女性：50.0%

年代・・・ 10代：25.0%、20代：25.0%、30代：25.0%、40代：25.0%

調査期間： 2012年8月24日～8月26日

調査機関： 株式会社マーシュ

アンケートモニターサイト「D STYLE WEB」(ディースタイルウェブ)の登録会員を対象に実施

インターネットリサーチ・モニターリクルート



株式会社マーシュ

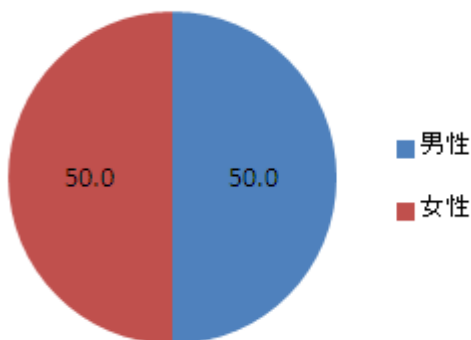
調査項目

- ・基本属性 性別、年代、居住地、職業
- ・エナジードリンク各商品の認知
- ・エナジードリンク各商品の(購入による)飲用経験
- ・【購入飲用経験者】 エナジードリンクの飲用頻度
- ・【月1日以上飲用者】 エナジードリンクの1日あたりの飲用本数
- ・【月1日以上飲用者】 エナジードリンクの飲み方
- ・【月1日以上飲用者】 エナジードリンクの飲用シーン・目的
- ・エナジードリンクの成分・特徴についての意識
- ・普段の生活における疲労・ストレス・不眠など7項目についての意識

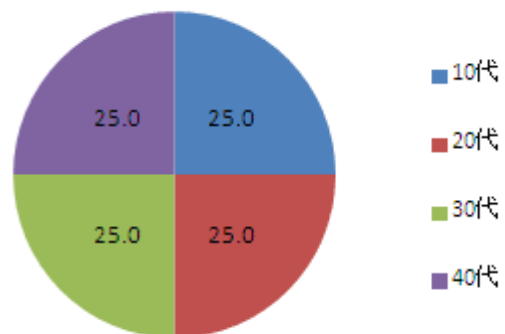
調査結果掲載URL http://www.marsh-research.co.jp/mini_research/mr201208energy.html

対象者属性

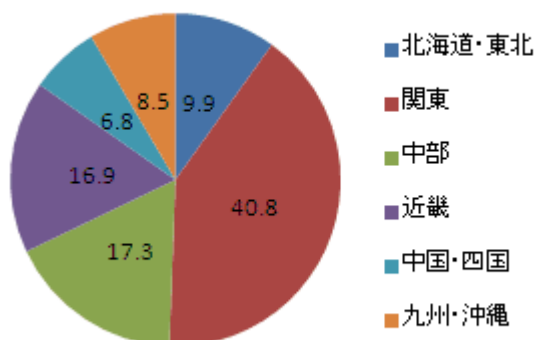
性別 N=1600



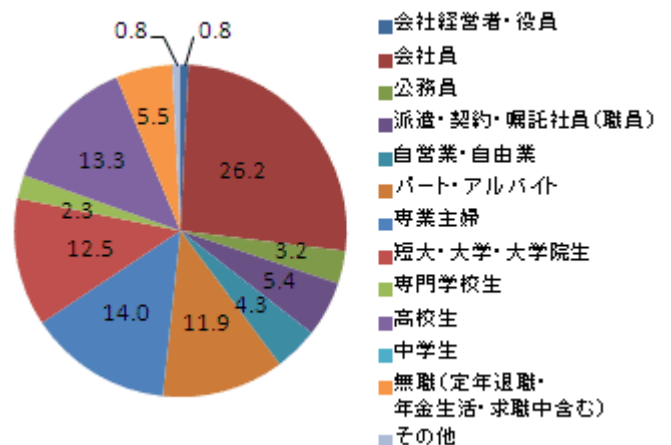
年代 N=1600



居住地 N=1600

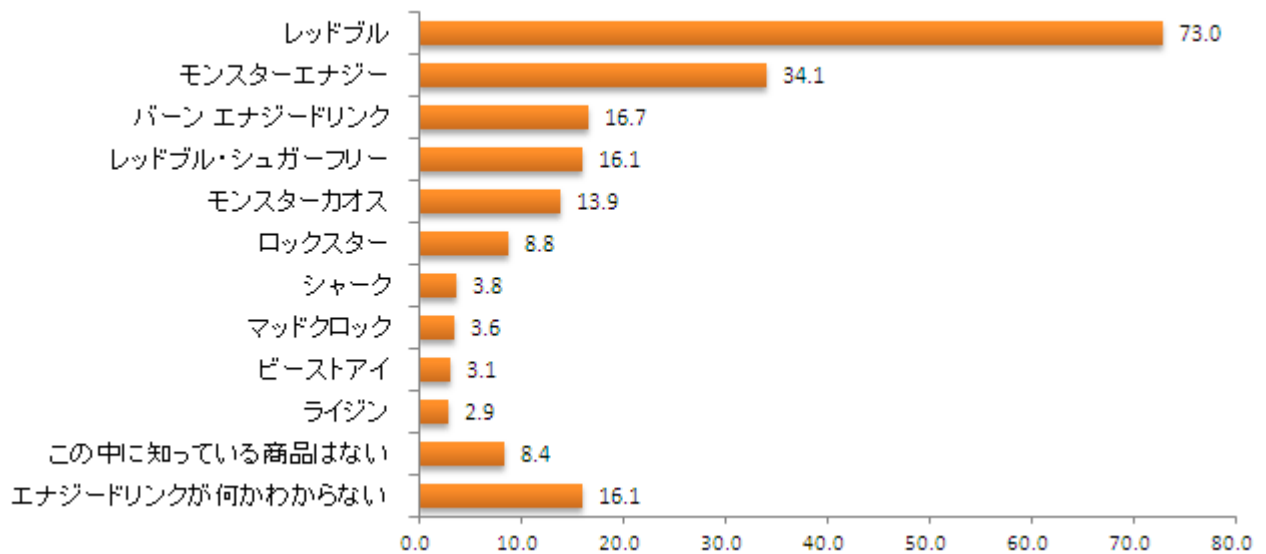


職業 N=1600



缶入りの【エナジードリンク】商品についてお伺いします。

Q1. 次にあげるエナジードリンクのうち、あなたをご存知の商品をすべてお選びください。(複数選択可)



エナジードリンク各商品の認知 N=1600

まず、エナジードリンクの中で知っている商品を回答してもらったところ、「レッドブル」が最も認知度が高かった(73.0%)。

続いて、今年5月に発売された「モンスターエナジー」が34.1%で2番目に。

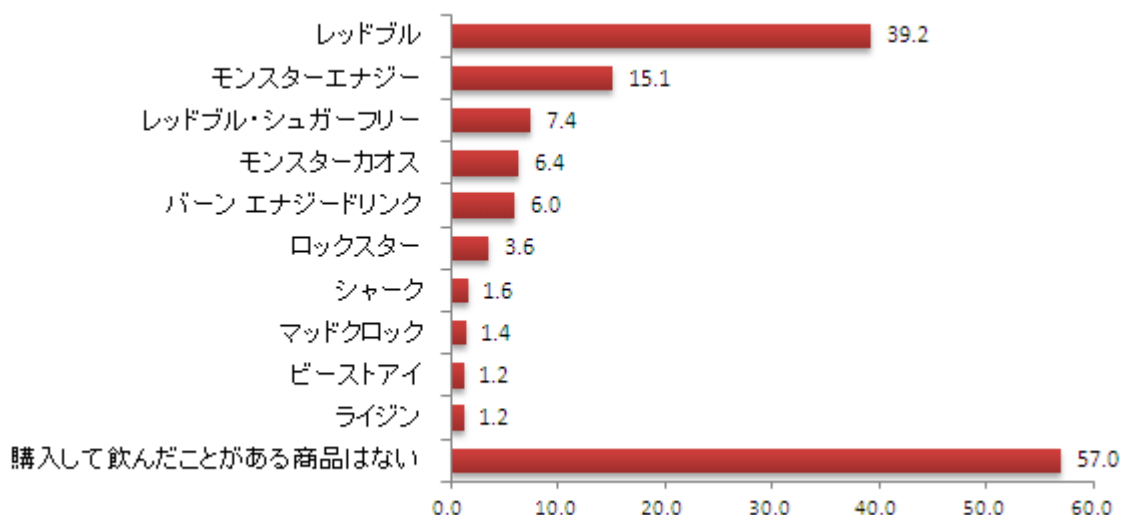
今年3月に発売された「バーン エナジードリンク」は16.7%となった。

「エナジードリンクが何かわからない」と回答した人は16.1%だった。(画像なし、商品名のみでの提示による。)

【いずれかのエナジードリンク商品を知っている人】

Q2. ご存知の商品のうち、あなたが購入して飲んだことのある商品を、すべてお選びください。(複数選択可)

無料配布、無料クーポン、プレゼント等で貰って飲まれたものは除いてお答えください。



エナジードリンク各商品の(購入による)飲用経験 n=1208

いずれかの商品を知っていると回答した人に、購入して飲んだことのある商品を選択してもらったところ、半数以上の57.0%の人が「購入して飲んだことのある商品はない」と回答した。

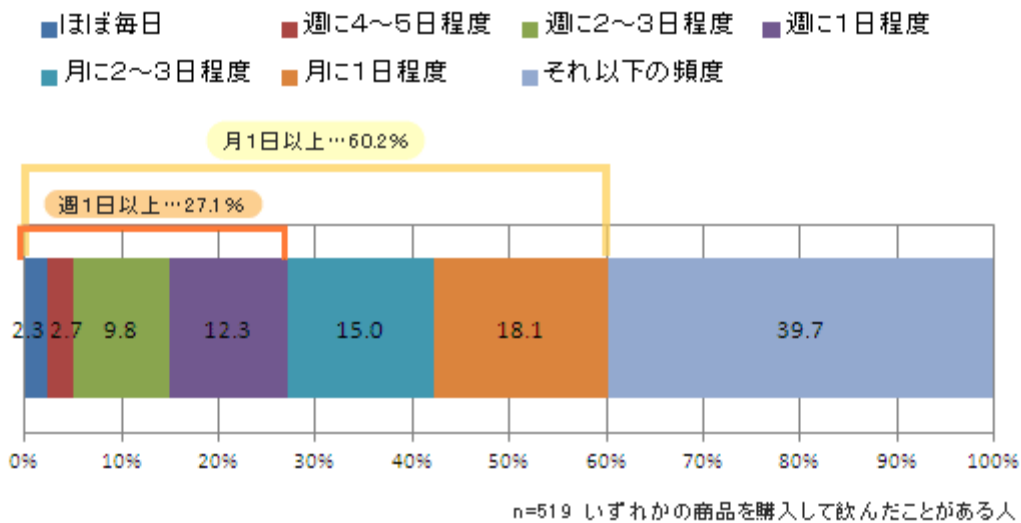
飲んだことのある人が最も多い商品は「レッドブル」(39.2%)で、およそ4割の人が飲んだことのあるという結果に。

続いて「モンスターエナジー」(15.1%)、「レッドブル・シュガーフリー」(7.4%)、「モンスターカオス」(6.4%)、

「バーン エナジードリンク」(6.0%)となった。

【エナジードリンクを購入して飲んだことがある人】

Q3. あなたは、エナジードリンクをどのくらいの頻度で飲んでいらっしゃいますか。(1つ選択)

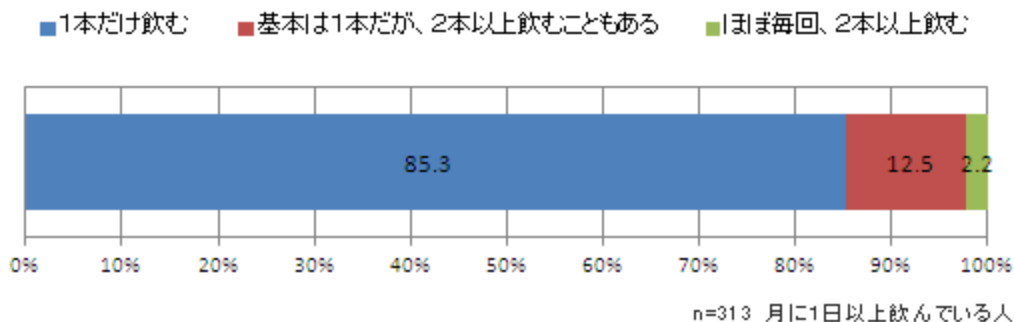


エナジードリンクの飲用頻度 n=519

いずれかの商品を購入して飲んだことがある人519人に、どのくらいの頻度でエナジードリンクを飲んでいるのか回答してもらったところ、「月に1日程度」以上の方は6割おり、そのうち「週1日以上」の方は27.1%、「ほぼ毎日」という方は2.3%だった。月に1日程度未満でほとんど飲むことがない人は、およそ4割となった。

【月に1日以上エナジードリンクを飲む人】

Q4. エナジードリンクを飲まれる際の1日に飲む本数として、あてはまるものをお選びください。(1つ選択)



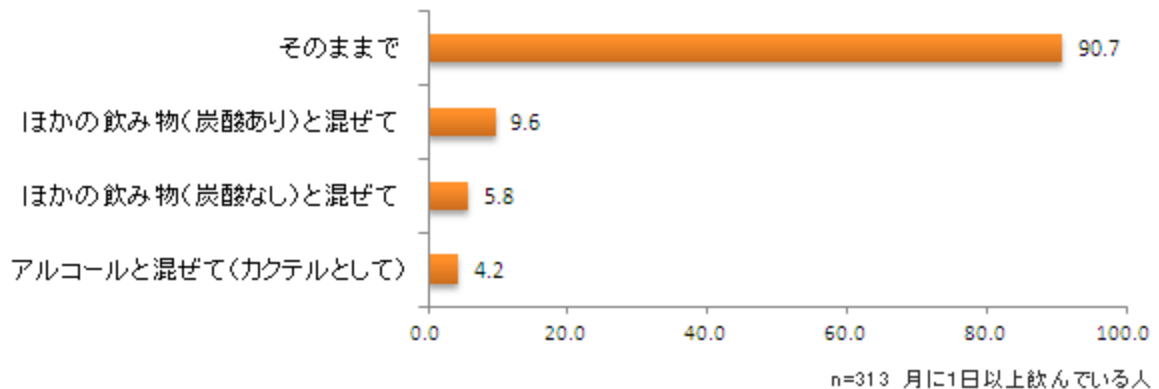
エナジードリンクの1日あたりの飲用本数 n=313

月に1日以上エナジードリンクを飲んでいる人に、1日に飲む本数を聞いたところ、85.3%とほとんどの人が「1本だけ飲む」と回答した。

「基本は1本だが、2本以上飲むこともある」人は1割強で、「ほぼ毎回、2本以上飲む」は2.2%いた。

【月に1日以上エナジードリンクを飲む人】

Q5. あなたは普段、どのようにしてエナジードリンクを飲んでいらっしゃいますか。
あてはまるものをすべてお選びください。(複数選択可)



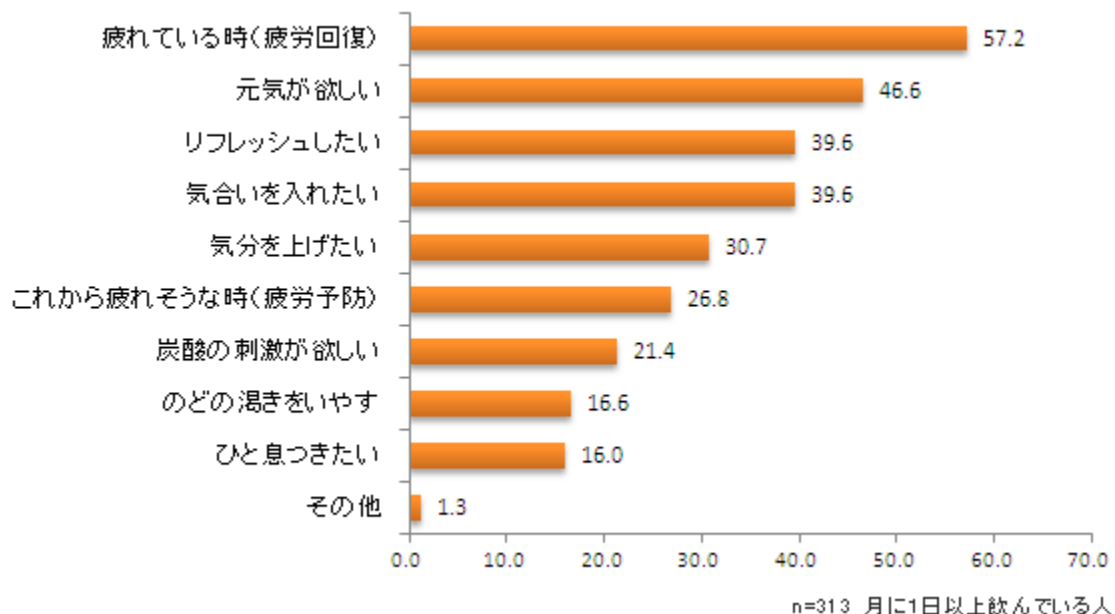
エナジードリンクの飲み方 n=313

続けて、どのような飲み方をしているか聞いたところ、「そのまま」が9割となった。

「ほかの飲み物(炭酸あり)と混ぜて」は9.6%、「ほかの飲み物(炭酸なし)と混ぜて」は5.8%、「アルコールと混ぜて(カクテルとして)」は4.2%となった。

【月に1日以上エナジードリンクを飲む人】

Q6. あなたはエナジードリンクを、どのような時に、どのような目的で飲んでいらっしゃいますか？(複数選択可)



エナジードリンクの飲用シーン・目的 n=313

エナジードリンクをどのようなシーン・目的で飲んでいるのかを選択してもらった。

最も多かったのは「疲れている時(疲労回復)」(57.2%)で、「これから疲れそうな時(疲労予防)」(26.8%)のおよそ2倍。疲れる前よりも、疲れを感じた時に飲む人が多い。

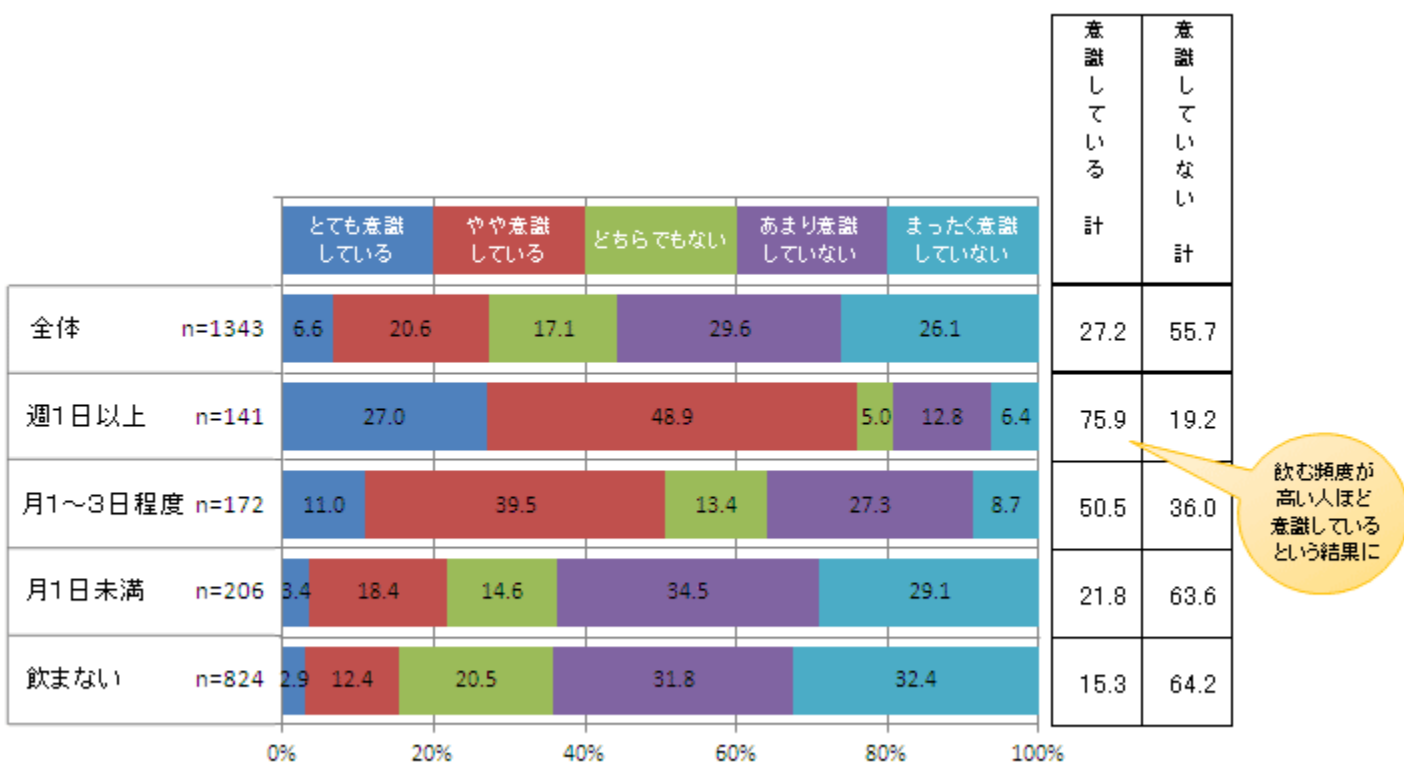
次に多かったのは「元気が欲しい」(46.6%)で、「リフレッシュしたい」「気合いを入れたい」が同数(39.6%)、「気分を上げたい」(30.7%)と続いた。

また、従来のいわゆる“ドリンク剤”(医薬品・医薬部外品も含む)との違いが見てとれる「炭酸の刺激が欲しい」「のどの渴きをいやす」「ひと息つきたい」といった選択肢については、16.0~21.4%と比較的少数にとどまった。

【エナジードリンクを知らない人を除く全員】

エナジードリンク商品の多くは、コーヒーとほぼ同程度の「カフェイン」を含んでおり、また「糖分」「ナトリウム」なども含まれるため、飲む人の体質や健康状態（高血圧・心臓疾患など）によっては、十分に注意が必要です。また健康な人であっても、一度に大量に飲んだり、日常的に飲み過ぎたりすると、身体に悪影響を及ぼす危険性があることも指摘されています。あなたはこのようなエナジードリンクの成分や特徴について、どの程度意識していらっしゃいますか。（1つ選択） 成分の種類・量は商品によって異なる

Q7. あなたはこのようなエナジードリンクの成分や特徴について、どの程度意識していらっしゃいますか。（1つ選択）



n=1343 エナジードリンクを知らない人を除く全員

エナジードリンクの成分・特徴についての意識 n=1343

今回は、エナジードリンクが何かわからないと回答した人を除く全員に、多くのエナジードリンクに含まれる「カフェイン」などの成分や、注意しておきたい点について、どの程度意識しているかたずねてみた。

すると、全体では「意識していない(あまり・まったくの合計)」という人が過半数となり、「意識している(とても・ややの合計)」という人は27.2%にとどまった。

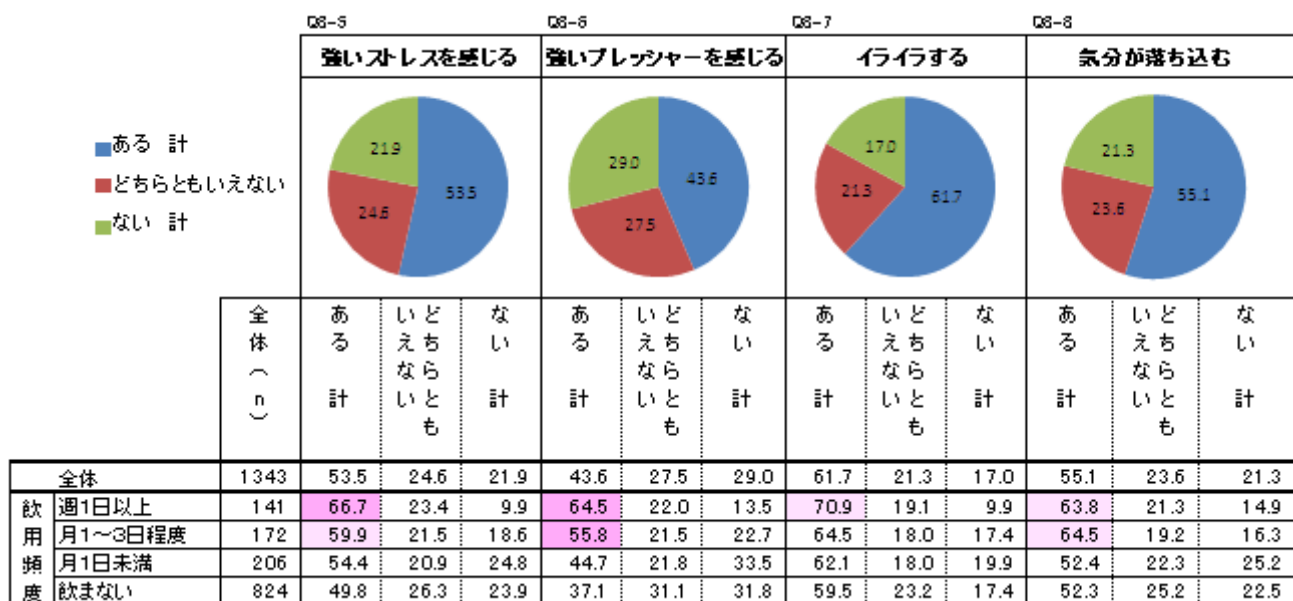
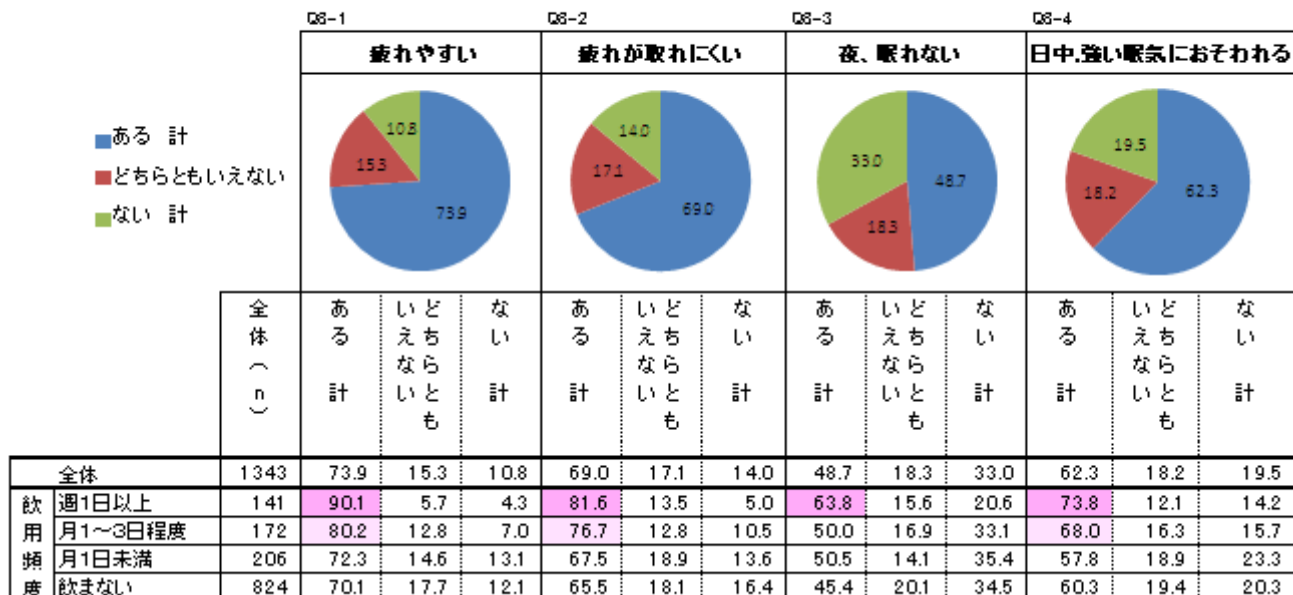
しかし、エナジードリンクを飲む頻度によって比べてみたところ、飲む頻度が高い人ほど意識していることがわかった。週1日以上飲む人では「意識している」が75.9%にもなり、全体の27.2%に大きな差をつけた。

【エナジードリンクを知らない人を除く全員】

Q8. 次の項目について、あなたご自身がそれぞれどの程度あてはまるかどうかをお答えください。
(1つずつ選択)

ある計 … 「よくある」「たまにある」の合計
 ない計 … 「あまりない」「まったくない」の合計

… 全体より0ポイント以上高い
 … 全体より5ポイント以上高い



普段の生活における疲労、ストレス、不眠など7項目についての意識 n=1343
 最後に、普段の生活における疲労、ストレス、眠り、イライラなどの7つの項目を挙げ、よくある / たまにある / どちらともいえない / あまりない / まったくないの5段階でそれぞれ回答してもらった。すると、エナジードリンクをよく飲む人ほど、「ある」と答えた人の割合が高くなった。たとえば「疲れやすい」という項目では、全体では「ある(よくある・たまにあるの合計)」が73.9%であるのに対し、週1日以上エナジードリンクを飲む人では90.1%、月に1~3日程度飲む人では80.2%と上回っている。「疲れが取れにくい」「強いストレスを感じる」「強いプレッシャーを感じる」など他の項目についても、同様の傾向が見られた。また、「夜、眠れない」「日中、強い眠気におそわれる」でも同じような傾向が見られたが、これについては、エナジードリンク商品の多くにカフェインが含まれていることから、「エナジードリンクを頻繁に飲むこと」と「睡眠」には、(個人差はあるにせよ)何らかの関連性があるのではないかと考えられる。

会社概要

会社名: 株式会社マーシュ
代表取締役: 町田 正一
所在地: 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル7F
電話番号: 03-5433-0321
FAX番号: 03-5433-0481
設立: 2001年12月21日
資本金: 5,000万円
従業員数: 82名(正社員64名、アルバイト18名) *2012年4月現在
事業内容: 1. インターネットリサーチ(Web上でのアンケート調査)業務
2. モニターリクルート(座談会、会場調査の参加者募集)業務
3. アンケートモニターサイト「D STYLE WEB」の運営・管理
加盟団体: 社団法人日本マーケティングリサーチ協会(JMRA)、アジア経営者連合会
取得認証: プライバシーマーク登録番号 12390094(04)
ホームページ <http://www.marsh-research.co.jp/>
フェースブックページ <http://www.facebook.com/marsh.research>

調査結果の二次利用・お問い合わせについて

弊社自主調査のデータ(数値・グラフを含む)を引用される際、または転載いただく際は、
かならず出典を明記していただきますようお願い申し上げます。

(例) マーシュ調べ

ご一報いただける場合、またご質問等ございましたら下記連絡先までお問い合わせください。

尚、当社サイトに掲載されております調査結果へのリンクにつきましては、ご自由にご掲載ください。

お問い合わせ先

株式会社マーシュ 担当/日高

電話番号 03-5433-0321 平日9:30-18:30

メールでのお問い合わせはこちらまで info@marsh-research.co.jp